



個人票

作成日 〇〇〇〇年 〇月 〇日 高校名 第一高校

学科 普 年 1 組 3 番 27 性別 女 氏名 だいいち はなこ

第一学習社

基礎調査データ

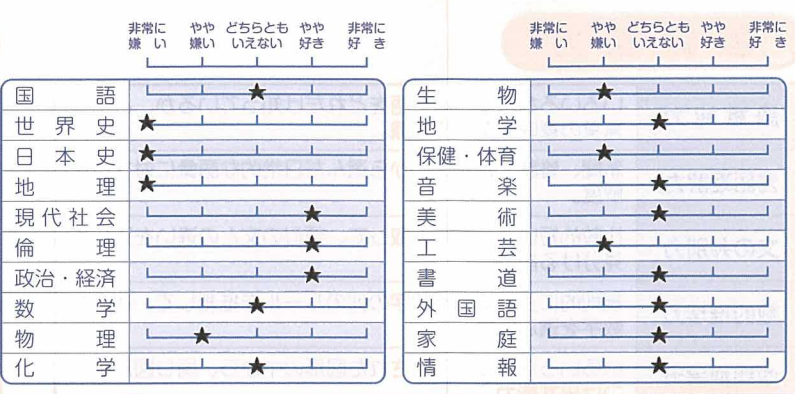
進路希望	進学コース	進路希望	学部系
第1希望 国公立4年制大学		第1希望 経済・商学	
第2希望 私立4年制大学		第2希望 薬学	

●あなたの進路希望
第1部・検査1の質問からあなたの第1・第2の希望進学コース・学部系を打ち出しました。最後の「学部系適性判定」の「あなたの希望」欄には希望学部系を①②と打ち出しております。



●進路意識成熟度グラフ
第1部・検査1のいくつかの質問をもとに、あなたの進路意識の成熟度をグラフ化したものです。右方向に長く伸びていけばほど、進路についての意識は高いと言えます。

教科・科目の好き嫌い (プロフィール)



診断結果の見方

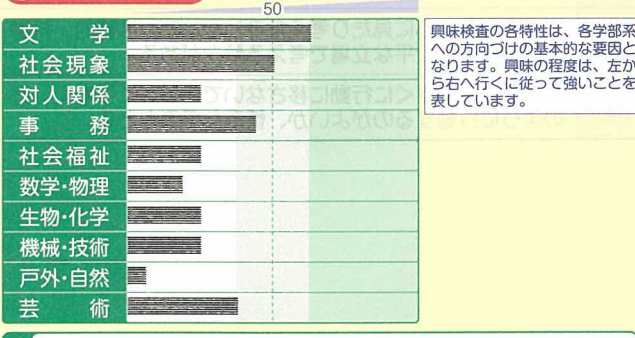
総合診断

- 興味・基礎能力・性格・基礎調査データから判定した総合診断です。
- 文系・理系判定
興味・基礎能力のそれぞれからみた文理の度合いと、さらに基礎調査データを加味した文理の度合いについての総合診断の欄です。
- 学部系適性判定
16の学部系に対するあなたの総合適性度を棒グラフで表示しました。グラフが右に伸びるほど適性が高いことを表します。あなたの希望学部系と学部系適性判定のアドバイスを比較してください。要因別適性は学部系の適性を判定するのに用いた各要因毎の適性度を表示しました。低い要因に対しては高くなる対策を立ててください。

★検査項目の説明/学部・学科・代表的職業例一覧は裏面をご覧ください。

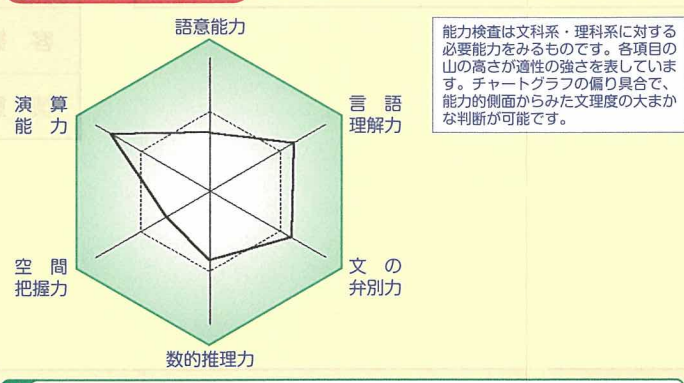
基本特性診断

1 興味検査



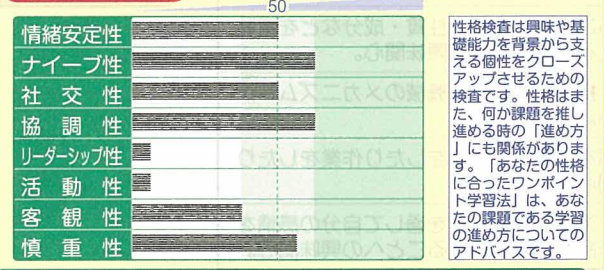
あなたはグラフからもわかるように文学、社会現象、事務、関係に興味があり、戸外・自然、数学・物理、生物・化学、関係にはあまり興味がないようです。あなたの第1希望は、経済・商学学部系ですので、事務、社会現象、対人関係などに興味を持つとよいでしょう。また、第2希望は薬学学部系ですので生物・化学、数学・物理といった興味を持つとよいでしょう。

2 基礎能力検査



あなたはグラフからも読みとれるように、文科系と理科系が同じ様な成績です。すなわち、能力面からは、とりたてて得意な分野も不得意な分野もないので、色々な学部を選ぶチャンスがあるわけですが、進路を選ぶ決め手がありません。今からは、何か得意な科目を作るように努力してください。

3 性格検査



あなたの性格は、情緒面では、気分の変化があり、ナイーブな面もある傾向にあり、人間関係では、人付き合いは普通であり、人との協調性に変化優れていて、縁の下力持ち的存在であることが特徴です。また、自分の内面的世界を大切に、自分の感じ方を最も大切に、慎重に行動する方であるタイプであるといえます。これらの性格特徴はあなたの個性であり、進路適性を考える場合の一側面となります。

あなたの性格に合ったワンポイント学習法

あなたは、学習面でも人の意見に左右される傾向があり、依頼心が強い所がありません。自分のことは自分で決め、すぐに弱音を吐かず、自力で最後までやり通す学習習慣を身につけることが大切です。

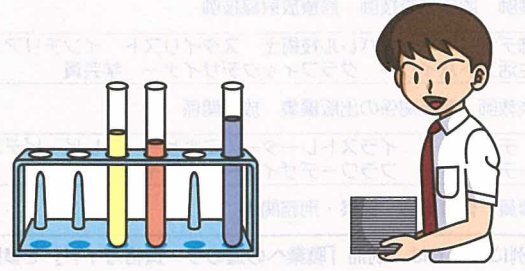


総合診断

4 文系・理系判定

個人内評価	興味	基礎能力	総合
	☆	☆	☆

あなたは興味面からは、どちらかといえば文科系に適性があるといえます。また、能力面からは、文科系にも理科系にも適性があるといえます。興味・能力を含め、他の情報も加えて総合的に診断すると、あなたは、文科系に進んでも、理科系に進んでも進路適性は「両方」にあります。



5 学部系適性判定

学部系	興味	能力	性格	教科	適性判定グラフ	あなたの希望
文学・外国語	○	○	○	○		
人文・社会・人間	○	○	○	○		
法律・政治	○	○	○	○		
経済・商学	○	○	○	○		①
数学・物理	○	○	○	○		
生物・化学	○	○	○	○		
工学・情報科学	○	○	○	○		
農・水・畜産	○	○	○	○		
医学・歯学	○	○	○	○		
薬学	○	○	○	○		②
教員養成	○	○	○	○		
看護	○	○	○	○		
家政	○	○	○	○		
音楽	○	○	○	○		
美術	○	○	○	○		
体育	○	○	○	○		

総合アドバイス

あなたは文学・外国語、音楽、人文・社会・人間、に進路適性があります。しかし、残念ながらその中には、あなたの第1希望である経済・商学、第2希望である薬学は含まれていませんでした。あなたの進路成熟度はあまり高いとはいえ、進路に関して真剣に考え直す必要があります。現在の第1希望を変更しない場合には、対人関係、事務、社会現象、にもっと興味を持ち、語意能力、文の弁別力、言語理解力、の能力を磨き、日本史、地理、世界史、をより好きになり成績を伸ばすことです。また、第2希望を変更しない場合には、数学・物理、生物・化学、にもっと興味を持ち、空間把握力、数的推理力、の能力を磨き、生物、保健体育、物理、をより好きになることです。別の学部系から第1・第2希望を選び直す場合には、グラフの「適性あり」の欄の学部系から選ぶことを薦めます。これを機会に再検討してみてください。